

市民アンケートの回答結果

平成12年度の茅ヶ崎市政アンケート(平成12年9月14日、3,000通を発送、回収数1,825通；回収率60.8%)における茅ヶ崎漁港に関する市民アンケートの回答結果を以下に示す。

「茅ヶ崎に漁港があることをご存じですか」という問いに対しては、大部分(92.8%)が「知っている」と回答している。

また、「知っている」と回答した人に利用頻度を聞いたところ、「浜降祭や花火大会のときなど年に1～2回程度」が37.7%(639人)、「年に数回程度」が30.5%(516人)となっており、イベントや年数回という人で2/3が占め、「行ったことはない」という回答が13.0%(220人)みられた。利用頻度の高い人については、「月に1回程度6.6%(111人)」、「週に1回程度2.8%(48人)」、「毎週2回以上1.8%(31人)」となっており、全体の1割強と少ない状況にある。

さらに、今後の漁港利用に対する要請として、「新鮮な水産物を安く買いたい61.8%(1,127人)」、「生しらすなど地元でしか味わえない水産物が食べたい43.7%(798人)」といった、漁港機能を活かした、市民への開放が求められているとともに、「漁港周辺のデッキや広場でのんびり海を眺めたい40.2%(733人)」といった、日常の親水空間としての要請も高い。また、「遊漁船を利用して気軽に海釣りを楽しみたい16.1%(294人)」、「地引き網をやってみみたい14.5%(264人)」という意見も多く見られた。

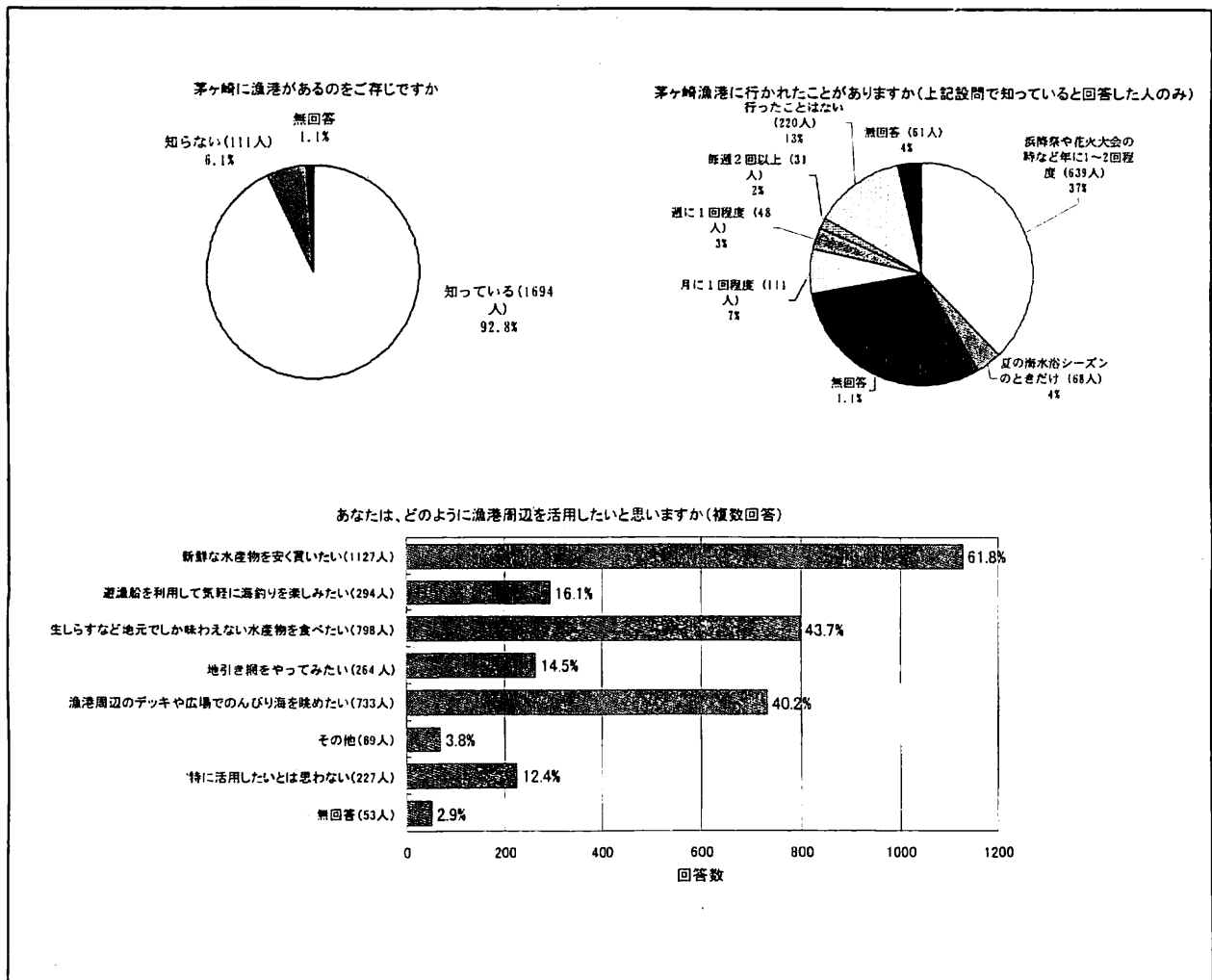


図 1.36 茅ヶ崎漁港に関する市民アンケートの回答結果